# TSUKUBA SPORTS NEWS FLASH Vol.93 2023年3月発行

# ラグビー部 大学選手権で8大会ぶりベスト4





# **TOPICS**

【柔道】全日本シニア体重別 能智亜衣美 (M2) 優勝! 【陸上競技】日本室内選手権 三浦由奈 (体育3) 60m初V 【バドミントン】全日本総合 栗原あかり (体育3) 単ベスト8 【デュアスロン】日本学生選手権 金田遼祐 (体育3) 優勝 【蹴球】全日本大学新人戦で初優勝!今季初の「頂」へ 【陸上競技】皆川和範 (物理3) 箱根駅伝で9区力走 【イベント開催】ホームゲーム3/22「TSUKUBA LIVE!」、

4年分の想いを込めて「MEIKEIオープン」3/27開幕!



【全日本卓球】田原翔太(体育1/右)が混合ダブルスベスト8 (写真は男子ダブルスの三浦裕大&田原翔太ペア)

#### オリエンテーリング

#### 第15回全日本選手権大会・スプリント 競技部門

女子選手権の部

樋口佳那(資源2) 第5位

男子一般 (M20A) の部

木明 拓玖(国際1) 優勝

栗原拓未(資源2) 第3位

# 第31回全日本リレーオリエンテーリング大会

#### 男子選手権クラス

茨城県ME1 第3位

[祖父江 有祐 (地球4)・永山 遼真 (体育4)・小牧 弘季 (M2)]

※平岩 伊武季(生物4)は滋賀県 ME1チームで6位

女子選手権クラス

茨城県ME1 第2位 [増澤すず(2019年度卒)・樋口佳那 (資源2)・大栗由希(M1)]

#### 男子サッカー

#### 第6回全日本大学サッカー新人戦

<グループステージ>

- 筑波大 6 0 ●富十大
- ○筑波へ0-0●富工へ○筑波大 ●東海学園大 ※不戦勝
- ○筑放八 = ●宋海子國八 二十氧品○筑波大 1 = 0 ●福岡大
- <順位決定戦>
- 準決勝 ○筑波大2-0●法政大
- 決 勝 ○筑波大 3 1 ●明治大 最終結果: **優勝**



#### 柔道

#### ベルギー国際大会

女子63kg級・シニアの部 谷岡 成美 (体育 2)

第5位

全日本シニア柔道体重別選手権大会

女子63kg級

能智 亜衣美 (M2)

優勝

優勝

#### 体操(ラート)

#### 第27回全日本ラート競技選手権大会

女子個人総合

女子種目別

堀口 文 (体育系教員) 山田 光穂 (M2)

山田 光穂 (M2) 準優勝 大畠 未都来 (M2) 第 6 位 森本 朝子 (障害 4) 第 8 位

堀口 文(体育系教員)

直転<mark>優勝</mark>、斜転2位、跳躍2位 山田光穂(M2)

直転 2 位、斜転 3 位、跳躍 5 位 大畠未都来 (M2) 直転 5 位、斜転 6 位 米子佳蓮(M2) 跳躍7位 我喜屋佑衣(国際3) 跳躍8位



#### つくば体操フェスティバル2023

体操部が作品を発表



#### 占 球

### 天皇杯・皇后杯2023年全日本選手権大会

男子シングルス

佐藤 祐人(体育3) 2回戦敗退 齋藤 玲(体育3) 2回戦敗退 田原 翔太(体育1) 2回戦敗退 大関勇太朗(体育2) 1回戦敗退 三浦 裕大(体育1) 1回戦敗退

女子シングルス

中田 玲奈(体育4) 1回戦敗退 花木 愛理(体育3) 1回戦敗退 米田 彩乃(体育2) 1回戦敗退 男子ダブルス

三浦裕大(体育1)・田原翔太(体育1) 4回戦敗退

女子ダブルス

花木愛理(体育2)·山口結愛(東洋大) 1回戦敗退

混合ダブルス

田原 翔太 (体育1)・田口 瑛美子 (2019年度卒/レゾナック) ベスト 8 鈴木笙 (体育1)・中畑夏海(デンソー)

2回戦敗退 三浦 裕大(体育1)・牧野 里菜(遊 学館高) 1回戦敗退

第62回大阪国際招待卓球選手権大会 (全国オープン)

男子シングルス

鈴木 笙(体育1) ベスト8

#### トライアスロン

# CalfMan Japanシーズン20: 南関東ステージ兼日本学生デュアスロン選手権

学生選手権・男子

(第1ラン5km-バイク28.8km-第2ラン5km) 金田 遼祐(体育3)1:16′56″ 優勝 小林 颯人(物理2)1:24′14″ 26位 玉井 彪己(医学2)1:30′28″ 36位

玉井 彪己 (医学 2) 1:30'28" 学生選手権・男子団体戦 筑波大 (金田・小林・玉井)

※各校 F位 3 名の合計タイム

4:11'38" 第7位

#### 軟式庭球

#### 全日本シングルス大会茨城県予選 兼 関東シングルス大会茨城県予選

男子

升川 創太(人文3) ベスト32 齊藤 陽斗(人文3) 初戦敗退 佐々木智哉(社工3) 2回戦敗退 栽松 宏彰(体育2) 初戦敗退 倉林 直毅(社工2) ベスト32 初戦敗退 山本 一心 (人文2) 青木 響哉 (総合1) ベスト16 悠雅(国際1) 初戦敗退 森岡 山岫 恒-(物理1) 2回戦敗退

女子

小林 桃子(人文3)予選リーグ2位 内海まどか(人文2)予選リーグ3位 小林明日美(資源2)予選リーグ3位 日置真由佳(体育1)予選リーグ3位

#### 男子バスケットボール

#### 第6回関東大学連盟 Development League

予選リーグ

筑波大 – 亜細亜大 ※中止 ○筑波大 78 – 63 ●埼玉工業大

○筑波大 70 = 03 ● 周玉工業○筑波大 90 = 70 ●東洋大

決勝トーナメント

○筑波大 89 - 85 ●明星大

●筑波大 68 – 71 ○日本体育大

最終結果:第4位

#### 第4回関東社会人・関東大学バス ケットボールオールスターゲーム ~クリスマスカップ~

\*木林優(体育3)が学生選抜に選出 ○関東学生男子選抜84-79●関東社 会人男子選抜

#### 女子バスケットボール

第4回関東社会人・関東大学バス ケットボールオールスターゲーム ~クリスマスカップ~

\*森岡 奈菜未 (体育 3) が学生選抜に 選出

○関東学生女子選抜 117 - 72 ●関東 社会人女子選抜

Wリーグ SUPERGAMES ~ 4GENERATIONS ~ \*女子バスケットボール 4 世代対抗戦、

各年代別チームに以下選出

U19日本代表 3位:

八十川 ゆずゆ (体育1)、古谷 早紀 (体育1)

U22日本代表 4位:

林 未紗 (体育4)、森岡 奈菜未 (体育3)、粟谷 真帆 (体育2)、山田 葵 (体育2)、朝比奈あずさ (体育1)

#### バドミントン

#### 第76回全日本総合バドミントン選手 権大会

男子シングルス

永渕 雄大(体育2)予選2回戦敗退 女子シングルス

栗原 あかり (体育3) ベスト8 染谷菜々美 (体育3) 予選1回戦敗退

# 2023.2/19

男子ダブルス

藤澤佳史(体育3)・永渕雄大(体育2) ベスト16

溝上 義彦 (M2)・杉山 大和 (M1) 予選1回戦敗退

女子ダブルス

青木もえ(体育2)・長廻真知(体育2) ベスト16

中原 鈴(体育1)・広瀬未來(体育1) 本戦1回戦敗退

混合ダブルス

染谷 菜々美(体育3)・山下 蒼羽 (日本体育大) ベスト16



\*栗原あかり(体育3/上記写真)が 2023年日本代表選手・女子シング ルスB代表に選出

#### 第12回全日本教育系学生バドミント ン選手権大会

## 男子シングルス

中村 舜(体育2) 優勝 永渕 雄大(体育2) 準優勝 正(体育3) 第3位 杉山 大和 (M1) 第3位 高橋 一将(体育3) ベスト8 女子シングルス

矢島春菜(体育3) 準優勝 池田 恵美(化学2) 第3位 男子ダブルス

吉田翔哉(体育2)・佐藤悠貴(体育1) 第3位

女子ダブルス

中原 鈴(体育1)・広瀬 未來(体育1) 優勝

青木 もえ (体育 2)・長廻 真知 (体育 2) 準優勝

大石 悠生(体育 4)·新居 花梨(体育 4) 第3位

#### 女子ハンドボール

## 第74回日本ハンドボール選手権大会

1 回戦 ○ 筑波大 28 - 24 ●香川銀行 2回戦 ●筑波大 23 - 36 ○ソニーセミ コンダクタ マニュファクチャリング 最終結果:ベスト16

#### ライフセービング

#### 第2回全日本学生ライフセービング・ SERC選手権

筑波大「佐川陽香(看護1)、石川大智 (資源2)、木村瑞希(比文2)、遠藤 明日香(看護1)]

達成率45.6% \*SERC…シュミレーテッド・エマー ジェンシー・レスポンス競技

#### 第14回全日本学生ライフセービング・ プール競技選手権

チーム総合成績

障害物スイム

男子 16位、 女子 11位 マネキンキャリー

利明(体育4)34"89 雨宮 男子7位 田中 健士(物理1)40"00 男子34位 遠藤 明日香(看護1) 45"33 女子19位 瑞希(比文2) 45"90 女子21位 木村 鵜木 海緒(資源4)49"73 女子35位

田中 健士(物理1)2'44"12 男子23位 遠藤 明日香(看護1) 2'40"06 女子16位

マネキントウウィズフィン 海緒(資源4) 1'22"45 女子31位 木村 瑞希(比文2) 1'28"58 女子54位

ラインスロ-木村 瑞希 (比文 2)·佐川 陽香 (看護 1) 38"63 女子 2 位



#### ラグビー

#### 第59回全国大学ラグビーフットボー ル選手権

3 回戦 ○筑波大 50 – 22 ●天理大 準々決勝 ○筑波大 20 - 17 ●東海大 ●筑波大 5 - 71 ○帝京大 準決勝 よって、ベスト4(8大会ぶり)

#### 陸上競技

#### 全日本大学女子選抜駅伝「富士山女 子駅伝」

筑波大 2:33'05" 第22位 <区間成績>

1区 (4.1km) 市川 碧花(体育1)

13'21" 区間11位 2区(6.8km) 小松 夕夏(体育1)

22'10" 区間16位

川島 実桜 (体育2) 3 区 (3.3km) 10'45" 区間15位

4区 (4.4km) 山下 真奈 (生物 1) 15'16" 区間21位

澤井 柚葉(体育3) 5 区 (10.5km) 39'30" 区間24位

樫原 沙紀(体育3) 6区(6.0km) 20'33" 区間11位

7区(8.3km) 本庄 悠紀奈(体育4) 31'30" 区間13位

#### 第99回東京箱根間往復大学駅伝競走

皆川和範(物理3)

関東学生連合チーム 9 区 (23.1km) 1:10'14" 区間16位相当

※総合11:17'13" 20位相当 (オープン参加のため参考記録)

#### 第41回全国都道府県対抗女子駅伝競走

石川県代表 澤井 柚葉(体育3) 4 区 (4km) 15'03" 区間47位 小松 夕夏(体育1) 佐賀県代表 1区(6km) 21'16" 区間44位

### 第106回日本陸上競技選手権・室内競技

男子60m

辰巳 新(体育4)6"91 予選7着 女子60m

三浦 由奈(体育3) 7"50 優勝

#### 第75回香川丸、亀国際ハーフマラソン

皆川和範(物理3) 1:03'24" 63位 小山 洋生(体育1) 1:04'45" 96位 塚田 萌成(医学3) 1:05'46" 113位

## 第10回アジア室内陸上競技選手権大会

男子800m 薄田 健太郎 (M2)

1'52"06 第6位 女子走幅跳 髙良彩花(体育4)

> 6m14 第7位

> > 第7位

# 第3回全国招待大学対校男女混合駅伝

筑波大 <区間成績>

1区男子3km:吉田 海渡(体育2)

8'33" 区間10位

1:02'40"

2区女子2km:川島美桜(体育2)

6'36" 区間9位 3 区 男子5km:藤原 潤乃佑(体育 3)

14'41" 区間8位 4 区 女子3km:市川 碧花(体育 1)

9'58" 区間3位

5区男子2km:古川幸治(体育2) 5'42" 区間11位

6 区 女子5km: 樫原 沙紀(体育 3)

17'10" 区間8位



※該当期間の試合結果多数のため、抜 粋して掲載しています。全結果はこち らをご覧ください。

# 最新の 試合結果



つくばスポーツOnline https://tsa.tsukuba.ac.jp/

## ラグビー部 「バチバチ」体現で大学選手権8大会ぶりベスト4!

第59回全国大学ラグビーフットボール選手権大会(11/19-1/8)にて、2014年の準優勝以来、8大会ぶりにベスト4を果たしたラグビー部。3回戦では関西の強豪・天理大に50対22で倒し、準々決勝では東海大(関東リーグ戦1位)に対して残り5分からの逆転勝利など、試合を重ねるごとに強さを増す筑波ラグビーを見せました。2022年の「バチバチ」というスローガンのもと、初の「日本一」を目指して戦ったラグビー部の皆さんにお話しを伺いました。

#### 一全国大学選手権を戦っての感想

#### ▷菅井 奏良さん (社会・国際学群4年)

天理大学戦、東海大学戦は、チームとして取り組んできた、 粘り強いDFとセットプレーからの一連のアタックを見せる ことができました。しかし、(準決勝の) 帝京大学戦では、日 本一のフィジカルに負けてしまい、日本一までの差を突きつ けられる結果となりました。

#### 一今季、「日本一」の目標に向けてチームを牽引/サポート する中で強化や意識してきたこと、成果に繋がったと感じる ことについて、それぞれの立場の学生にお聞きします

#### ▶主将 木原 優作さん (体育専門学群4年/プロップ)

4年生で1年間の目標を「日本一」と決めた時から、主将として全体の前に立って話す時には頻繁に「日本一」というワードを使うようにしてきました。なぜなら、自分たちの目標が「日本一」であることを常に認識し、練習のレベルを日頃から落とさないことを全員に意識してもらうためです。言葉だけではなく自分自身のプレーも日本一のレベルを常に意識していました。

#### ▷マネジメント 菅井 奏良さん(社会・国際学群4年)





準決勝にて(1月2日):関東対抗戦2連覇の帝京大に 5-71で敗れるも、最後までバチバチの姿勢で闘った。

と思います。また、技術面だけではなく、各自の役割である 委員会の仕事に対しても、日本一の一員に相応しい責任感を 持ってもらう様に4年生が例年以上にまとまったことで、チー ムの強化に繋がったと思います。

#### ▷学生アナリスト 高木 皓太さん (生命環境学群4年)

スカウティング (対戦相手の分析) の面でこれまで以上に選手が映像やデータに触れやすい環境を整えました。これにより、試合に出場するメンバーに限らずBチームの仮想を補助することができたのではないかと思います。日頃の練習においても撮影だけでなくコーチ陣をサポートすることで練習の質を上げることを意識していました。自分はフィールドに立つことはできませんが、選手と同じ熱量を持って日本一を目指して取り組んできました。

#### ―2023シーズンに向けた抱負

#### ▶新主将 谷山 隼大さん (体育専門学群3年/No.8)

目指すは、大学日本一。 筑波の戦いを通じ、皆さんに勇気や 感動を与えられるよう頑張ります。

今年はさらに、持続・継続的なチーム作りにチャレンジします。「筑波大学ラグビー部だからこそできること」を考え、教育やまちづくりなどで社会に貢献していくクラブを作っていきます。より多くの方々と関わり、応援したいと思われる、また全国の中高生の憧れとなるチームにしていきます。

## 箱根駅伝 皆川和範が9区を力走!襷リレーは来年へ

第99回箱根駅伝 (2023/1/2-3) において、皆川和範 (物理3年) が関東学生連合チームの9区を区間16位相当で走破しました。皆川は繰り上げスタートとなり、襷を受け取ることも渡すこともできませんでしたが、かえってチーム出場の決意が高まりました。第100回大会となる来年は予選突破を果たし、『筑波大学』の襷をチームで繋ぐことを目指します。

#### 〈関東学生連合チーム成績〉

9区 (23.1km) 皆川 和範 1時間10分14秒 (区間16位相当)

総合成績 11時間17分13秒 20位相当 ※オープン参加のため参考記録

#### ●皆川 和範さん (理工学群3年/新 駅伝副主将)

「当初の想定では、初めの5kmは下り基調であるため5000mの自己ベストに近いタイムで通過する予定でしたが、想定よりきつい状態で10秒遅れでした。箱根駅伝独特の空気感に飲み込まれてしまっていたように思います。そこからは、走り切れるかという不安との戦いでした。その中でも23.1kmを楽しむことが出来ました。それは沿道の多くの声援のお陰でした。箱根駅伝を走れたという達成感はありましたが、記録を見ると物足りないものでした。まだまだ自分の実力では他校と戦うことが難しいと痛感しました。箱根駅伝という素晴らしい舞台での経験を無駄にせず、チームそして自分自身の成長につなげます。応援ありがとうございました。1



#### ●筑波大学駅伝サポーター募集中

2012年から始動した箱根駅伝復活プロジェクトは、TSA特定基金やクラウドファンディングを始め、多くので支援と応援を賜りながらチームは成長を遂げてきました。昨夏からで支援者様と深く関わり長く応援いただく継続寄附「学生と共に歩んでいただくサポーター」を募集中です。 詳細はQRコードから



皆川選手の レポートはこちら

筑波大学箱根駅伝 復活プロジェクトHP



# 筑波大学ホームゲーム『TSUKUBA LIVE! -MELT-』 卒業式の2日前に、つくばカピオで開催!(バスケットボール)

筑波大学卒業式を2日後に控える2023年3月22日(水)、大学スポーツにおけるホームゲームの新たな時代を創る、筑波大学AD主催ホームゲーム「TSUKUBA LIVE!\*」を、つくばカピオ(つくば市)にて開催します。開催競技はバスケットボール。2022年のインカレ優勝校の東海大学(男子)と準優勝校の白鷗大学(女子)を迎えます。

\*TSUKUBA LIVE!は、「創基151年筑波大学開学50周年記念事業」です。

# 筑波大学の学生が作り上げる ホームゲーム!

本プロジェクトには、スポーツ競技や専攻・学群の枠を越えて「40名ほどの学生」が企画・運営の中心メンバーとして集結。「学校におけるホームゲーム構想」の実現に向け、コンセプトの設計から実務まで、運営学生(クリエイターズ)とアスレチックデパートメントが連携し、進められています。



名称: 筑波大学ホームゲーム「TSUKUBA LIVE! MELT」

主催: 筑波大学アスレチックデパートメント

日時 : 2023年3月22日(水) 14時開演

会場 : つくばカピオ(つくば市)

試合 : 女子) 筑波大学 vs 白鷗大学

男子) 筑波大学 vs 東海大学

入場 : 有料チケット

web: https://tsukubalive.studio.site/



TSUKUBA LIVE! -MELT-

公式HP



# 筑波大学の15チーム総計39名によるリーダー研修「Future-Creation Leadership Program」を実施

筑波大学アスレチックデパートメントでは、人材教育コンサルティング会社「アチーブメント株式会社」と共に設計した、リーダー研修を2月5・6日に開催し、15チームより、総勢39名が参加しました。





チームの枠を越え、グループワークやディスカッションを行い、これまでの人生を振り返りながら、それぞれの学生アスリートが備えているリーダーシップとは何なのかを追求しました。

## 4年分の想いを込めて 学生運営の国際大会「MEIKEIオープン」 開幕!

筑波大学MEIKEIオープンテニスは、国際テニス連盟公認の男子国際大会として2016年から開催されており、世界を目指す若手プレイヤーの登竜門ともいうべき大会です。コロナ禍により3年連続の中止を余儀なくされてきましたが、この春4年ぶりに開催されます。大会ディレクターの三橋先生(硬式庭球部監督)は、大会の開催意義として①プレイヤーへのポイント獲得の場の提供②大会を通じての地域貢献③学生への学びの機会提供、の3つの柱を掲げています。企画・準備から当日の運営はもちろん、広報・デザイン制作、事前イベント開催、スポンサーやクラウドファンディング等の資金調達に至るまで、硬式庭球部の学生が主体となって準備してきました。

#### ●学生統括リーダー 鏑木 隆太郎さん(人文・文化学群3年)



大会準備をする鏑木さん(左)と 部員たち

「形のないものを形にしたい」

この言葉を原動力に大会運営準備を続けております。この言葉は単純にアイデアを形にしたいという高揚した意味だけではなく、大会を自分自身見たことがないから形にしにくいという不安がこもった意味があります。しかし4年ぶりの開催。我々の固定概念がない自由な発想から生まれる「新しい大会、誰もが「懐かしい」と声を漏らす大会を創りたいです。「新しいのに。懐かしい。」そんな大会をぜひ会場で楽しんでいただきたいです。

大会公式HPは こちら*급* 





#### 筑波大学 MEIKEIオープンテニス 2023

主催:筑波大学MEIKEIオープン テニス大会実行委員会 日程:予選 3/27 (月)、

本戦 3/28 (火) ~ 4/2 (日) 場所: 筑波大学体芸テニスコート <観戦無料>

# 【TSA社会貢献事業】土浦市スポーツ少年団団員研修会に大学院生を派遣

1月29日(日) に川口運動公園で開催された「土浦市スポーツ少年団団員研修会」の講師として陸上競技部の大学院生5名を派遣しました。土浦市スポーツ振興課より依頼を受け、2019年からTSAの社会貢献事業としてこの研修会に派遣を行なっています。

運営だけでなく、筑波大生も選手として出場しま

す。目の前で繰り広げられる迫力あるプレーに魅

了されること間違いなし! 筑波大学らしい、学生の

エネルギー溢れる大会をぜひ応援してください。



当日はスポーツ少年団の小学生192名が参加し、走力の向上に関するトレーニング・指導、徒競走(100m)、スウェーデンリレーを実施。主催者からは、学生のスムーズな進行・溌溂とした指導により子供たちも楽しんで研修を受けることができ、大いに盛り上がったとご好評いただきました。保護者からも「成長過程の子供たちに身体の使い方を指導していただくことは、とても有意義。走ることへの関心を持たせると共に運動の楽しさ、大切さを学べた」「今後も続けて欲しい」という声もいただくなど充実した研修会となりました。

#### ●講師を務めた池川 博史さん(体育学学位プログラム 2年)

「約200人の参加がありながら、工夫することで全員が楽しみながら速く走るためのトレーニングを行うことができました。また、実際に子供たちが真剣に走っている姿、子供たち同士で応援し合う姿など、スポーツがもたらす素晴らしさを目の当たりにすることができました。研修会を通じて、参加者の皆さんには走ることの楽しさ、仲間の大切さを学んでいただけたのではないかと思います。地域スポーツを推進する上で、今後こういった活動を筑波大学が中心としてやっていくことが重要であると思いました。」

## 筑波大学スポーツサポーターの皆様(22年12月-23年1月にご寄附を頂いた皆様)

TSAでは、特定基金によるご寄附をお願いしております。支援先は、TSA全体、各運動部(44団体)、TSAトレーナーチーム、箱根駅伝復活プロジェクトから選択いただけます。

ご寄附いただいた皆様には、感謝の意を込めてご芳名を掲載しております。(ご希望者のみ)

川瀬誠様 庄司裕樹様 渡邊徹様 阿江通良様 野呂裕樹様 ヘリヤー万紀子様 宇佐美慧様 中川知秋様 脇田建介様 五藤周様 真田久様 村上ゆかり様 水田裕様 土子昇様 大場浩美様 下枝敏郎様 (順不同)

※筑波大学特定基金につきましてはTSAウェブサイト https://tsa.tsukuba.ac.jp/supporter/ をご覧ください。

記事URL: つくばスポーツオンライン

https://tsa.tsukuba.ac.jp/

編集協力:筑波大学アスレチックデパートメント

https://www.tsukubaowls.com/



■発行元: 筑波大学スポーツアソシエーション (TSA)

URL: https://tsa.tsukuba.ac.jp/

TEL: 029-853-8093